社会教育だより

social education news　トピックス

第４次小平町社会教育中期計画メインテーマ

学びあう　心がつなぐ　ひと・まち・歴史

目指す姿「自主自立する学び」「つながりあう学び」「人を育てる学び」「まちをつくる学び」「自分を生かす学び」

KOKAMI@network vol.10　僕たちの好きだった革命

小平町教育委員会主催の演劇公演「僕たちの好きだった革命」が、６月８日（月）午後６時から文化交流センターで開かれ、町内外から来場した約250名が中村雅俊さんや片瀬那奈さんら出演の舞台を楽しみました。

物語は学生運動に参加した少年が機動隊の催涙弾を受け30年間眠り続け、目覚めた少年が復学した学校で、再び学生の権利を主張するというもの。生きるとは何か･･･。自由のために闘うことの意味を問う物語でした。

劇中では、中村雅俊さんのギター弾き語り、GAKU-MCさんのラップミュージック、出演者が客席に降りる場面があったりと、観客は有名演出家鴻上尚史の演出と豪華キャストの熱演に引き込まれていました。

うちの子一番クラブ「イチゴ狩り」

例年大人気の、うちの子一番クラブの「イチゴ狩り」が6月１８日（木）高木いちご園で行われ、１７組の幼児と保護者が参加しました。

会場の高木いちご園に着くと参加者はさっそくビニールハウスの中に入り、真っ赤に実ったイチゴに目を輝かせ、お母さんにとってもらいながら食べたり、自分でとって食べたりと、親子一緒に甘くておいしいイチゴを堪能しました。

ひととおり食べ終った後は、家族へのお土産用にイチゴを摘んで帰りました。

おびらっ子クラブ「化石発掘体験」

６月２０日（土）おびらっ子クラブ「化石発掘体験」が、達布地区上記念別川で行われ、クラブ員18名、保護者3名が参加ました。

参加したクラブ員は、化石を含んだ石（ノジュール）を探す方法、ハンマーの使い方等について指導を受けた後、化石を探しました。

達布地区は、白亜紀後期（約9000万年前）の地層があり、アンモナイトやクビナガリュウ、二枚貝の仲間のイノセラムスなどが発掘されることで知られています。

クラブ員はハンマー片手に化石を探し、小さなアンモナイトやイノセラムスの化石を発見しては、太古の生物の化石に歓声をあげていました。

普段入ることのない小平藻川の上流で、新緑のなか、沢をわたる自然の風を感じ、太古のロマンにふれることで、小平の小学生たちに郷土の自然への関心と科学する心を持ってくれるよう願っています。

かろやかクラブ「エアロビクス」

平成２１年度成人講座かろやかクラブ第１学期「エアロビクス」が6月１１日（木）１８日（木）、２５日（木）の3日間、文化交流センターで行われました。

講師にエアロビクスインストラクターの廣島裕子氏を迎え、延べ４０名の参加者がエアロビクスを楽しみました。

講師からエアロビクスのステップや身体の動かし方などの指導を受けた参加者は、音楽に合わせながら、さわやかな汗を流していました。